

# 新成人 声上げる

昨夏以降、戦争法に反対して学生や高校生が国会前などで声をあげ、行動にたちあがりの国民的な世論と運動をけん引する役割を果たしています。成人の日(11日)、東京都中野区の成人式が開かれた中野サンプラザ前で、新成人に政治にたいする意見を聞きました。

## 東京・中野 シールアンケート

シールアンケートで「政治について考え、声を上げるのは当たり前だ」と思いますが「聞くこと、アンケートに応じた19人全員が「はい」にシールを貼りました。

対話のなかで重視して聞いた、戦争法(安保法制)については、「反対」は7人。うち4人が「安倍政権を支持しない」と答えました。(2人は不明)

## 選挙に行きます

中野区の宮本慶馨(あいか)さん「美容の専門学校生」は「戦争法に反対」「時間があればデモに参加したい」と答えました。

「安倍首相は戦争法を通しました。これから日本は外国に武器などを渡すようになる。たとえその国が戦争に勝っても、負けた国からは恨みを買ってしまおうでしょう」とのべ、安倍政権については「親は評価していますが、私は評価しません」といって、選挙には「行

## 戦争法廃止へ デモ行きたい



シールアンケートにこたえる新成人=11日、東京都中野区

きます」と話しました。

「外国では、もっとデモとかしています。日本人はおとなしい。私もおとなしいけど、もっと声を上げ、行動していかないといけないと思う」と語るのは東京都西東京市に住む阿久津実佳(あかつみか)さん「大生」です。

破で決まったことに違和感があります。「平和な国」から「戦争の方を向いた国」になったと感じます」と答え、安倍政権については「支持しない」と答えました。井澤美緒さん「接客業」は、安倍政権は「支持できません。いつか戦争に巻き込まれそうな気がする」と不安げに話しました。

## 消費税10% 貧乏人死ねか 安倍政権止めて

戦争法について関心が高かったのが消費税増税問題です。前出の井澤さんは「軽減税率とかいっていますが、10%への増税が前提なのでおかしい」と語りました。

紋付き羽織はかまで参加した星龍之介さん「自営業」は消費税の10%への増税に危機感をもち、「鶏肉専門の精肉店を営んでいて値上げせざるを得ない。親ともどうしようか相談しているところです」と話していました。

保育士を目指す中野区内の厚澤里江(あつさわ・りえ)さんは、安倍政権は「支持しない」。理由は「消費税を上げようとしているから。いまも生活はカツカツです。まるで『貧乏人は死ね』といわれているみたい」と憤ります。

一方で、戦争法に6人の新成人が「賛成」と答え、うち4人が「安倍政権支持」でした。

ある女性は「抑止力になるから賛成」とのべ、「日本ができることが増えるのはいいこと。国民がしっかり歯止めをかければ戦争にはならないと思う」。「実際に戦争になったら嫌ですけど」と付け加えました。

## 共産党に期待

日本共産党についてたずねると中野区に住む大学生の岡部倫太郎さんは「日本共産党はエネルギーシユでいいと思います」と語り、「暴走している安倍政権にブレーキをかけてほしい」「阿久津さん」「安倍首相を降ろしてほしい」「(宮本さん)と期待が寄せられました」。